



東京赤坂裏

傳馬町女髪及結おきよ六七十有餘の

母親が長病で即居るをモウワ

この多入小起うとておんを

引立手荒らさしや腰の

つくりの根がゆるみや

ツイ兼相を仕よりとらさ

あいのくアと躰ゆつと井戸端と

連行て洗ひ髪でもまるあゆ水をひひせる不

孝のめも明治元年月お吉殺して仕よりとらさ

其罪ハ眼の前と膈の病で此頃のがきた不の様

痕かどうへも不孝のほこの廻り来て火車の迎ひを

待べと平うか新聞第3号お出り

大水堂 狸昇誌

大新聞 新聞紙

号



サリ忠次

大水堂

高土堂

